



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 14

減らそう！ プラスチックごみ



in 津軽の食と産業まつり

エコ容器活用の 実証実験を実施しました

市では、令和4年10月14日～16日に開催された「津軽の食と産業まつり」において、エコ容器を活用し、使い捨てプラスチック容器の削減に取り組みました。この取組は、環境省の令和4年度「ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業」として実施されたものです。

使用したエコ容器は、シートをはがすだけで、水を使用せずにきれいな状態で回収でき、新たな容器として水平リサイクル（※）できるものを採用しました。



エコ容器の回収とごみの分別を行ったエコステーション。来場者自らシートをはがして分別



容器回収1個につき、どれくらいの量のCO2が削減できているのかをリアルタイムで表示し、見える化

イベント期間中、会場内24店舗で飲食物の提供に使用され、容器の回収は2カ所に設置したエコステーションにおいて、ごみの分別回収とともに行いました。

その結果、約4,000個の容器を回収し、約80kgのプラごみ削減が達成できました。このほか、かんやびん、ペットボトルなど合計約30kgの資源物も回収し、リサイクルにつなげることができました。

※使用済みの製品がいったん資源となり、また同じ製品として生まれ変わるリサイクルシステムのこと。

イベント期間中

エコ容器利用による
ごみの削減量

約4,000個
約80kg

CO₂削減量

164.77kg

杉の木約4,000本が
1日に取り込む量に相当

資源物の回収量

かん びん ペットボトル
約6kg 約10kg 約14kg



エコストア・ エコオフィス

ってこんなところ！

ごみの減量やリサイクルの推進、省エネルギーなど、環境にやさしい活動を行っている店舗、事務所を紹介します。

明治安田システム・テクノロジー株式会社 弘前開発センター

オフィスの一画でできることから ～弘前 ECO オフィス宣言～



鈴木遥さん(左)と丹藤正規さん(右)



職場 ECO 21活動の取組内容と月間スケジュール

同社が取組を始めたきっかけは、新聞に掲載された記事でした。独自の取組として、「弘前 ECO オフィス」を宣言し、「職場 ECO 21活動計画」を策定することで、21個の活動の「見える化」に取り組んでいます。計画の策定にあたっては、社内ですること洗い出し、「資源再利用」「環境保全」「省エネ」「教育・知識」の4つのカテゴリーに分類し

ました。進捗よく管理には、左図のような月間スケジュールを作成しています。今年度は地域清掃活動を5回実施しました。また、各フロアにポスターを掲示することで、持続的な意識啓発を行っています。

同社は今後、各行動を数値化し、取組を見える化することでさらなる高みを目指すことを目標としています。

■問い合わせ先 環境課環境保全係 (☎ 36-0677)



弘前市食生活改善推進委員会おすすめ りんごの大量消費レシピ

レンジで簡単★りんごのコンポート &皮と芯で作るりんごジュレ

File.08

りんごジュレ

〈材料〉

りんごの皮・芯…900g
水……1,350ml
砂糖……180g
レモン汁…大さじ2

〈りんごのコンポート〉

①8つ割りにして皮をむいたりんごを皿に並べる。ラップをして600Wで5分加熱する／②柔らかくなったのを確認し、粗熱をとって冷蔵庫で冷やしたら完成



〈りんごジュレ〉

①鍋に皮・芯・水を入れて沸騰させる。沸騰後は弱火で30分煮込む／②ザルに①を入れ、絞らず一晩置き、煮汁をボウルにためる／③②の煮汁にレモン汁・砂糖を入れて煮詰める(固さはお好みで)

りんごレシピ続々公開!

りんごのバジルソテー、りんご酢、りんごの皮かりんとう&チップスなど、市ホームページ「ごみ減量チャレンジ!」で公開中!



固まる役目を果たす成分(ペクチン)が皮と芯に多く含まれていますので、必ず使いましょう!

